

世界自然遺産に関する村民意向調査

小笠原の世界自然遺産について、
あなたはどんなことを知っていますか？ 思っていますか？

小笠原が世界自然遺産になってから4年が経過しました。

小笠原の自然環境は、固有種を含めて多様な生き物が生育・生息する独自の生態系を形成しています。それらの価値が認められ、平成23年に世界自然遺産となりました。その一方で、様々な外来種の侵入による生態系への深刻な影響が続いており、自然環境を守り、回復させる取組が現在も関係行政機関（環境省、林野庁、東京都、小笠原村など）や関係団体等により進められています。しかし、世界自然遺産を村民生活とともに永く守っていくためには、皆さまのご理解とご協力が不可欠です。

そこで、村民の皆さまが、世界自然遺産に関して肌で感じていることを広く把握するため、村民意向調査を行うこととしました。今回の調査結果は、世界自然遺産に関する取組をこれからも進めていく上での参考にしたいと考えております。

また、今回のアンケート調査の結果速報は、村民意見交換会（8頁参照）において報告する予定です。

このアンケート調査は、本村にお住まいの全世帯に回答をお願いしております。ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、プライバシーの保護に配慮します。

皆さまのご意見をうかがうことは、今後の取組のために重要なことですので、ご多忙とは存じますが、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年9月 小笠原村

【ご記入にあたってのお願い】

1. ご回答は、世帯の代表（世帯主または代理の方）がご記入ください。
2. ご回答方法は、あてはまる項目を選び、**番号を○で囲んで**ください。
設問ごとに**〈1つ〉、〈2つまで〉**と指定されていますので、ご注意ください。
「その他」を選ばれた場合は、差し支えない範囲で、**()内に具体的な内容**をご記入ください。
3. ご記入が終わりましたら、封筒にお戻しいただき、回収業者が**9月17日(木)～19日(土)**の間に回収に伺いますので、回収員にお渡しいただくか、ご自宅の玄関・郵便ポスト等に封筒を差しておいてください。
もしくは、村役場と母島支所にも**回収箱を9月30日(水)**まで設置しておりますので、そちらに投函してください。
4. アンケートについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

小笠原村 環境課

TEL 04998-2-3111 FAX 04998-2-3222

E-mail shizenkankyo@vill.ogasawara.tokyo.jp

A 属性

あなた自身のことについて、あてはまる項目を問ごとに1つ選んでください。

問1 性別	1 男	2 女		
問2 年齢	1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
	5 50歳代	6 60歳代	7 70歳代以上	
問3 居住地	1 父島在住	2 母島在住		
問4 居住年数	1 1年未満	2 1年以上4年未満	3 4年以上10年未満	
	4 10年以上20年未満	5 20年以上		
	(1~2は遺産登録後、3~5は遺産登録前から居住)			
問5 世帯構成	1 独身・単身	2 夫婦のみ	3 2世帯同居(親と子など)	
	4 3世帯同居(親と子と孫など)	5 その他()		
問6 居住形態	1 持家	2 公営住宅	3 民間アパート	
	4 職員住宅	5 間借り又は住み込み	6 寮・寄宿舎	
	7 その他()			
問7 職業	1 農業	2 漁業	3 観光業(宿中心)	
	4 観光業(陸域ガイド中心)	5 観光業(海域ガイド中心)		
	6 観光業(土産店中心)	7 観光業(飲食店中心)		
	8 観光業以外のサービス業	9 土木・建設業		
	10 団体職員	11 公務員(内地からの赴任者)		
	12 公務員(11以外の公務員)	13 専業主婦・主夫		
	14 無職	15 その他()		

B 自然環境の利用頻度

あなたは普段、小笠原の自然をどのくらいの頻度で利用していますか(仕事、研究、レジャーなど目的は問いません)。

あてはまる項目を問ごとに1つ選んでください。

問8 父島 山域	1 ほぼ毎日	2 週に数回	3 月に数回	
	4 年に数回	5 数年に1回	6 行かない	
問9 父島 浜・海岸	1 ほぼ毎日	2 週に数回	3 月に数回	
	4 年に数回	5 数年に1回	6 行かない	
問10 南島	1 ほぼ毎日	2 週に数回	3 月に数回	
	4 年に数回	5 数年に1回	6 行かない	
問11 母島 山域	1 ほぼ毎日	2 週に数回	3 月に数回	
	4 年に数回	5 数年に1回	6 行かない	

問 12 母島 浜・海岸	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない
問 13 父島属島 山域 (南島除く)	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない
問 14 父島属島 浜・海岸 (南島除く)	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない
問 15 母島属島 山域	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない
問 16 母島属島 浜・海岸	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない
問 17 海域	1 ほぼ毎日 4 年に数回	2 週に数回 5 数年に1回	3 月に数回 6 行かない

C 世界自然遺産への希望と期待

問 4において、**3～5（4年以上居住）を選んだ方のみ**お答えください。

平成 23 年に小笠原が世界自然遺産に登録されることになった当時、登録されることに対して、あなたの希望はどのくらいありましたか。

あてはまる項目を**1つ**選んでください。さらに、差し支えない範囲で、**() 内に理由**をご記入ください。

問 18 希望	1 非常に強い	2 強い	3 やや強い	4 普通
	5 あまりない	6 全くない	7 わからない	
	理由 ()			

また、その当時、あなたは登録された後にどのような期待をしていましたか。

最もあてはまる項目を**1つ**選んでください。

問 19 期待	1 暮らし（経済状況）がよくなる
	2 住み心地がよくなる
	3 生活基盤（道路、建物など）がよくなる
	4 山の自然が保全される・よくなる
	5 海の自然が保全される・よくなる
	6 期待していない
	7 その他 ()

問4において、**1～2（4年未満居住）を選んだ方のみ**お答えください。

あなたが小笠原に移住・転勤する際に、小笠原が世界自然遺産であることは移住・転勤する理由になりましたか。

あてはまる項目を**1つ**選んでください。

問 20 移住理由	1 主な理由だった	2 理由の1つだった
	3 理由にはならなかった	4 世界自然遺産のことを知らなかった
	5 その他（ ）	

D 世界自然遺産と生活

あなたが小笠原で生活している中で、**最も**大切にしていることはなんですか。

あてはまる項目を**1つ**選んでください。

問 21 大切な生活	1 暮らし（経済状況）	2 住み心地
	3 生活基盤（道路、建物など）	4 山の自然
	5 海の自然	6 わからない
	7 その他（ ）	

また、あなたが最も大事だと思う小笠原の**自然**はなんですか。

（ ）内に具体的な内容を簡潔にご記入ください。

例）海のきれいさ、アカポッコ、乾性低木林、マイマイ など

問 22 大事な自然	（ ）
------------	-----

問4において、**3～5（4年以上居住）を選んだ方のみ**お答えください。

小笠原が世界自然遺産に登録される前と後で、あなたは生活や自然がどのように変化したと感じますか。

あてはまる項目を問ごとに**1つ**選んでください。

問 23 暮らし（経済状況）	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない
問 24 住み心地	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない
問 25 生活基盤（道路、建物など）	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない
問 26 山の自然	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない
問 27 海の自然	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない

E 世界自然遺産の価値を守る取組の認知度・関わり

小笠原では、世界自然遺産の価値を守るため、様々な取組が行われており、以下に代表的なものをご紹介します。あなたはこれらの取組を知っていますか（認知度）。

また、各取組について、【1を選んだ方】はこれまでの関わり方を、【2か3を選んだ方】は今後の関わり方についてのお考えを教えてください。

あてはまる項目を問ごとに1つ選んでください。

	認知度	【1を選んだ方】 主な関わり方を <u>1つ</u> 選んでください。 1 仕事の一環 2 ボランティアで協力 3 村民参加の取組に参加 4 会議等を傍聴 5 関わりはない	【2、3を選んだ方】 今後の関わり方を <u>1つ</u> 選んでください。 1 仕事として取組む 2 ボランティアで協力 3 村民参加の取組に参加 4 会議等を傍聴 5 日常生活の中でできることがあれば 6 関わるつもりはない
問 28 世界自然遺産の価値を守るための管理体制 (管理計画、科学委員会、地域連絡会議など)	1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6
問 29 陸産貝類の保全 (ネズミ・プラナリア対策、陸産貝類の飼育など)	1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6
問 30 在来の動物の保全 (アカガシラカラスバト・オガサワラオオコウモリ・固有トンボ類等の生息調査、ノネコ・アノール対策、オガサワラハンミョウの飼育など)	1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6
問 31 在来の植物の保全 (モクマオウ・アカギ・ギンネム等の外来植物の駆除、在来植生の回復、ノヤギ・ネズミ対策など)	1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6
問 32 新たな外来種への対応 (外来アリの侵入・拡散防止、愛玩動物由来の外来種対策など)	1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6

H 世界自然遺産地域で動物を飼うということ

世界自然遺産に関する取組の一環で「新たな外来種の侵入・拡散防止」のための検討が進められています。その中では、イヌ、ネコ以外のペットとなるような動物についての対応も検討しており、村では、「愛玩動物による新たな外来種侵入・拡散に関する地域課題ワーキンググループ（仮称）」を立ち上げ、ペットとして飼われている動物の適正飼養の推進やペット由来の外来生物を生み出さないための具体的な検討を進める予定にしています。

そのような状況をふまえ、村民の皆さまがどのような動物を飼っているかを把握するため、あなたの飼育状況をうかがいます。

あなたは、動物を飼っていますか。あてはまる項目を**1つ**選んでください。
飼っている方は、飼っている動物の**具体名**をお書きください。

例) イヌ、ネコ、カメ、インコ、金魚、カブトムシ など

問 39 飼育状況	1 飼っている <input checked="" type="checkbox"/>	具体名
	2 飼っていない	()

また、あなたは今後、新たに動物を飼いたいですか。あてはまる項目を**1つ**選んでください。

飼いたい方は、飼いたい動物の**具体名**をお書きください。

問 40 飼育希望	1 飼いたい <input checked="" type="checkbox"/>	具体名
	2 飼いたくない	()

ご協力、ありがとうございました。

なお、今回のアンケート調査の結果速報は、以下の日程で開催される村民意見交換会において報告する予定です。皆さまの参加をお待ちしております。

村民意見交換会について

父島 10月17日(土) 18時半から

場所：地域福祉センター会議室

母島 10月19日(月) 18時半から

場所：村民会館体育室